

令和6年度「かながわ探究フォーラム」 参加レポート

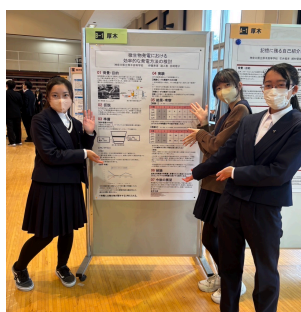
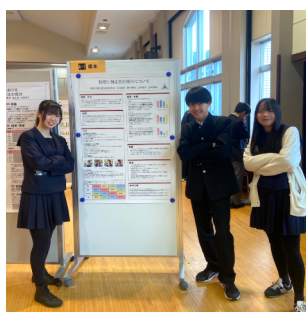
日時：令和7年3月16日（日）13時～17時

場所：横浜国立大学 教育文化ホール 他

【参加した班と研究テーマ】ヴェリタスII （78期）2年生9名
2年D組 α 3班「微生物発電における効率的な発電方法の検討」
2年D組 β 6班「記憶に残る自己紹介について」
2年I組 β 4班「炭酸水を用いた効率的なだしの抽出法」



私たちは神奈川県教育委員会主催の令和6年度「かながわ探究フォーラム」に参加しました。東京、神奈川、長野のSSH指定校・理数教育推進校・STEAM教育研究推進校、計24校が集まり、それぞれの探究活動の成果をポスターセッション形式で発表しました。多様な分野の研究を見学し、他校の生徒や先生、横浜国立大学をはじめとした大学の先生方と意見交換をすることができた貴重な機会となりました。



質疑応答の時間には、大学の先生方から厚木高校での成果発表会では出なかったような貴重な質問やアドバイスをいただき、研究をより深めるヒントを得ることができました。

した。仮説の実証を目的に実験してきましたが、実証にはまだまだ考察やデータ処理においてもっと工夫する必要があることに気づくことができた、良い経験になりました。他校の発表の見学では、新しい視点や斬新な研究テーマに触れることができました。厚高のものとはまた違ったユニークなテーマであったり、考えつかないようなアプローチ方法をとっているものも多くあり、とても参考になりました。また、他校の研究を聞く中で、質問に対する回答の仕方や、研究の背景を明確に説明する重要性を実感しました。

○感想○

発表前までは、いろんな人の前での発表を少し怖いと思っていましたが、他校の先生方や大学の先生方が優しく接してくださり、楽しいと感じることができました。また、発表や質疑、講評を通して「そんな考え方があったのか」と思わされたものもたくさんあり、とても良い刺激を貰うことができ、研究的な面における今後の展望が広がりました。

